

青緑い刻 (あおいとき) 2020年9月5日 (土) ~10月11日 (日)

出品目録

◆油彩画

No.	作 品 名	作 者	制作年代 出品歴	所 蔵
1	満月青山	和気 史郎 (1925-88)	1973年 (昭和48) 第41回独立展	本館 (前場 百合野氏寄贈)
2	公會堂	園部 晋 (1901-62)	1949年 (昭和24) 第5回日展	本館 (福本 カヅエ氏寄贈)
3	溪流	辻 愛造 (1895-1964)	1938年 (昭和13) 第13回国展	本館 (寺澤 清子氏寄贈)
4	巖壁	国枝 金三 (1886-1943)	1930年 (昭和5) 第17回二科展	本館 (国枝 めい氏寄贈)
5	志摩の海	鈴木 信太郎 (1895-1989)	1976年 (昭和51) 頃	本館 (三和銀行寄贈)
6	海景	山内 愚僊 (1866-1927)	1917年 (大正6)	本館 (阿部 晴彦氏寄贈)
7	海	小林和作 (1888-1974)	制作年不詳 (昭和後期)	本館
8	麦崎	田川 勤次 (1909-2004)	1969年 (昭和44)	本館 (田川 啓祐氏・田川 泉二氏寄贈)
9	10:20:30 RP	中村 真 (1914-69)	1966年 (昭和41) 第16回モダンアート展	本館 (中村 泰子氏寄贈)
10	大洗の海	平通 武男 (1893-1991)	1982年 (昭和57) 第14回日展 (改組)	本館 (平通 武男氏寄贈)
11	浄瑠璃寺晩秋	上島 一司 (1920-94)	1976年 (昭和51) 頃	本館 (上島 亀美子氏寄贈)
12	浮御堂	島村 三七雄 (1904-79)	制作年不詳 (昭和後期)	本館 (宇野 三智子氏寄贈)
13	風景	椿 貞雄 (1904-78)	1923年 (大正12)	本館
14	海辺裸婦	林 重義 (1896-1944)	1928年 (昭和3)	個人
15	清緑風景	小見寺 八山 (1889-1934)	1930年 (昭和5) 第27回太平洋画会展	個人 ※出品は1931年 (昭和6)
16	風景	赤松 進 (1905-33)	制作年不詳 (昭和初期)	本館 (田川 幸氏寄贈)
17	艶景	角 卓 (1928-99)	制作年不詳 (昭和後期)	本館 (角 治子氏寄贈)
18	史跡	中村 真 (1914-69)	1968年 (昭和43)	個人
19	嵐山新緑	田川 寛一 (1900-88)	1957年 (昭和32) 第12回行動美術展	本館 (田川 與志雄氏寄贈)
20	山間	田川 勤次 (1909-2004)	1980年 (昭和55)	本館 (田川 啓祐氏・田川 泉二氏寄贈)
21	緑衣の少女	桜井 悦 (1910-89)	1951年 (昭和26)	本館 (桜井 悦氏寄贈)
22	野と子供	中川 紀元 (1892-1972)	1932年 (昭和7) 第19回二科展	本館 (白川 朋吉氏寄贈)
23	初秋の朝	国枝 金三 (1886-1943)	1935年 (昭和10) 第22回二科展	本館 (国枝 めい氏寄贈)

❖油彩画

No.	作 品 名	作 者	制作年代 出品歴	所 蔵
24	狩猟民	小林 武夫 (1908-95)	1963年（昭和38） 第18回行動美術展	本館
25	オリーブ樹	古家 新 (1897-1977)	制作年不詳 (昭和後期)	本館
26	緑の風景	田川 覚三 (1916-76)	1974年（昭和49） 第59回二科展	本館（田川 絵理氏寄贈）
27	阿蘇緑風（根子岳）	進藤 蕃 (1932-98)	1979年（昭和54）	本館

❖中国磁器

	作 品 名	生産地	製作年代	所 蔵
2室	コンダオ沈船引揚品	中国・景德鎮窯 ／福建系諸窯	清時代・17世紀（1690年頃）	本館蔵（なにわの海の時空館移管品） ／個人蔵
3室	青磁 葡萄唐草文盒	中国・越州窯	五代－北宋時代・10世紀	本館蔵
	青磁 牡丹文盒	中国・越州窯	五代・10世紀	個人蔵
	青磁 草花文盤	中国・龍泉窯	明時代・15世紀	個人蔵
	青磁 鉄斑文四耳壺	中国・越州窯	東晋時代・4世紀	本館蔵（平野 龍夫氏寄贈）
	青磁 牡丹文長頸瓶	中国・龍泉窯	元時代・13-14世紀	兵庫・太山寺蔵
	青磁 牡丹文長頸瓶	中国・龍泉窯	元時代・14世紀	兵庫・太山寺蔵

❖青緑い刻（あおいとき）

新たな風景を創造しようとする洋画家たちの試みは、昔も今も、自然生命との親密な対話から始まります。刻（とき）とともにうつろい、変容する自然の無限の営みを見つめながら、自己の内面を鮮明に照らすそれぞれの表現を模索してきました。大地をおおう海や空の「青」と、山野に生い茂る草木の「緑」は、自然生命と向き合う画家たちの、もっとも本質的な感覚を映す色彩であり、表現技術といえるでしょう。

大正時代から戦後にわたって活躍した作家たちの豊かな個性を、中国の青磁、青花磁器とのコラボレーションでご鑑賞ください。